

南三陸 復興まちづくり通信

第43号（平成30年1月発行）



一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。町内外の皆さまに当会の活動の内容をご理解いただくとともに、復興の最新情報をお伝えすることで、共に地域の再建への道を歩んでいただけるよう『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。読者の皆様からの情報、ご意見、ご提案を頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

志津川東地区の高齢者クラブが「お茶会」で交流

志津川東地区の復興公営住宅の集会所で、毎月1回第3金曜日に「お茶飲み&ちょい飲み会」と題した交流会が開かれています。メンバーは公営住宅の入居者や防災集団移転団地に住む60歳以上の男女およそ70人。11月の定例会にはこのうち47人が参加。会長の古澤孝夫さんが「ゆっくり楽しく歓談してください」と挨拶。甘酒やバナナ、お菓子を食べながら、会話やビンゴゲームで盛り上がりました。11月生まれの3人には誕生日プレゼントが贈られました。



（公営住宅集会所で開催された交流お茶会の様子）



（お坊さん2人組のバンド演奏を楽しむ参加者）

富山名物「ます寿司」で入居者もてなす ～浄土真宗の僧侶らが戸倉復興住宅を訪問～

富山県の浄土真宗の和尚さんと門徒12人が11月25日、町営戸倉復興住宅を訪問。集会所で交流会を開催し、入居者22人が参加しました。富山名物「ます寿司」と「五箇山豆腐」の入った中華スープなどが振る舞われ、お坊さんの音楽ユニットの演奏などを聴きながら会食し、親睦を深めました。リーダーの青木学裕さんが「今回で4回目です。交流会を楽しんで、元気になって下さい」と挨拶をしました。

ボランティアがXMASコンサート

歌津復興交流センター（旧伊里前保育所）で12月2日、ボランティア東北ファミリアが主催するコンサートが開かれました。東洋・法政両大の吹奏楽サークルSOUND VOICEが「きよしこの夜」「ジングルベル」などクリスマスソングメドレーを演奏し、約50人の来場者を楽しませました。歌津中学校吹奏楽部のアンサンブルのステージでは、2年生が、管楽6重奏で「マイホームタウン」などを披露し、美しいハーモニーを響かせました。



浦島浩司さんがライブコンサート

～伊里前復興公営住宅でXマスパーティ～

東日本大震災の被災者が暮らす町営伊里前復興住宅（入居 55 世帯）の集会所で 12 月 15 日、自治会が主催するクリスマスパーティが開かれ、入居者などおよそ 20 人が参加しました。

静岡県伊東市にある FM 伊東のパーソナリティを務める浦島浩司さんのギターの伴奏で「四季の歌」や「なごり雪」など懐かしい曲を次々に歌い、楽しく過ごしました。お食事交流会では、みんなにお弁当が配られ、和やかに会話をしながら親睦を深めました。



(浦島さんのギターの伴奏で懐かしい曲を歌う参加者)



(クリスマスのごちそうを食べながら和やかに懇親会)

高台移転みねはた団地で「クリスマス会」

歌津地区の防災集団移転「みねはた団地」の集会所で 12 月 16 日、初めての「クリスマス会&忘年会」が開かれました。自治会が主催したもので、クリスマス会には 24 人、忘年会には 23 人が参加しました。ドコモショップ古川中央店と復興みなさん会のスタッフがツリーなどの飾り付けを担当。住民同士が準備や調理に当たりました。参加者は「きよしこの夜」を歌った後、テーブルに並べられたケーキやオードブルなどを食べながら、交流を深めました。この催しには、県の地域コミュニティ再生支援事業補助金が活用されました。

「歌津地区復興支援の会一燈」がネットワーク会議

歌津地区で活動を行っている「復興支援の会一燈」（小野寺寛会長、会員約 50 人）が 12 月 20 日、第 3 回ネットワーク会議を開催しました。歌津復興交流センター（旧伊里前保育所）で行われた会議には、伊里前駐在所長、行政区長、契約会長、自治会長、小学校長など 19 人が出席。仮設住宅の入居状況（24 世帯 62 人）や高台団地以外の自力再建住宅の建築戸数（189 戸）、冬期間の交通安全対策と防犯対策などについて情報を共有したほか、町建設課の三浦孝課長が歌津地区の復興事業計画について説明を行いました。



(復興事業計画について説明する三浦建設課長)

一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山 26
上山八幡宮 社務所内 minasan.msrk@gmail.com

当会は今年度、トヨタ財団と大阪コミュニティ財団から助成をいただいで活動しています。